

登録ボランティア団体紹介

『むぎのほ会』

色鮮やかな衣装で踊るフラダンスや、しっとりとした日舞などの伝統的な踊り、見ている人が笑顔になるコミカルな踊りをボランティアで披露される『むぎのほ会』をご紹介します。

「趣味を活かして楽しいことを」とフラダンス教室の仲間達で『むぎのほ会』を立ち上げられ、福祉施設の訪問や、敬老会、お祭り、その他の行事など様々な場所で活動されています。



“障害者支援施設にじいろ”での活動の様子。
様々な踊りに、施設利用者さん達も魅入られていました。

代表者でダンスの講師をされている横山^{よこやま}さんは、「自分達が楽しんで、見ている皆様にも楽しんでもらう」をモットーに活動しています。活動を続けるコツは“振り付けを間違ってもいい、とにかく楽しむ”こと。今後もメンバーと仲良く楽しく活動を続けていきたいです」と話して下さいました。

『むぎのほ会』へのご依頼は、ボランティアセンターまでどうぞ。



会員の皆さん

ボラセン情報局



今回より新コーナー『ボラセン情報局』がスタート！ボランティアセンターの情報を、皆さんにお届けします。

ボランティアコーディネータの紹介

ボランティアコーディネーターとは、ボランティア活動を行いたい人とボランティアの応援を受けたい人・団体などをつなぐ(コーディネートをする)専門のスタッフです。

4月よりボランティアセンター勤務となりました青崎^{あおさき}です。皆さんと一緒に楽しくボランティア活動の支援に取り組んでいきたいと思ひます。コーディネーターとしてはまだまだ「ひよっこ」なので、皆さんからいろんなアドバイスをいただきたいと思ひます。よろしくお願ひします(>^<)



青崎コーディネーター

当紙『くれよん』では、ボランティア情報を募集しています！

あなたが街で見掛けたボランティアさんや、もっと皆さんに知って貰いたい活動等、くれよんに紹介したいボランティアの情報を募集中です。

ぜひお気軽にボランティアセンターまでご連絡ください。あなたの情報をお待ちしています！

あなたらしさで広がるボランティア くれよん KUREYON



2018年度 第2号
平成30年6月1日

特集 『佐世保国際交流ボランティア協会』



『佐世保国際交流ボランティア協会』日本語教室の様子

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)

〒857-0864 佐世保市戸尾町 5-1 させぼ市民活動交流プラザ 1階

TEL : 0956-23-3905 / FAX : 0956-42-0102 E-mail : kureyon@sasebo-shakyo.or.jp

時間 / 10:00~18:45 (火~土) 10:00~17:00 (日)

休館日 / 月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日



創立20周年

佐世保国際交流ボランティア協会

地域の独自性を活かしながら国籍、宗教、人種に関係なく様々な人々とのふれあいを尊重し、思いやりや親しみを持って国際交流のためにボランティアを行う『佐世保国際交流ボランティア協会』は、1998年4月に設立され今年で20周年になります。



日本語教室の様子

現在、アメリカ、中国、韓国、ベトナム、スリランカ、カナダ、オーストラリア、フィリピンの8カ国28名の外国籍の方が学習支援を受けています。



会員と学習者があいさつにハイタッチしたり、おやつを食べながら生活相談をされていたりなど、あちらこちらから笑い声が聞こえるアットホームな雰囲気です。

日本語の学習支援活動

『佐世保国際交流ボランティア協会』では、佐世保市近郊に在住する外国人・留学生の方々が安心して日本で生活できる様に、日本の生活で必要となる文化や日本語の学習支援活動をされています。

日本語教室では、日本語を学びたい外国人の方を対象に、ボランティア協会会員の方と支援を受けられる学習者の方が2対1、あるいはマンツーマンでの指導が行われています。

結婚して佐世保に来られたという中国出身の女性は、「日本語教室は、とても楽しいです。教室のイベントで、クリスマスに着物を着た事が心に残っています。日本での生活で分からないことを何でも相談できて、とても助かっています」と笑顔で話されました。

国際交流と支援活動への想いをお伺いしました

ボランティア会員さんは「過去、指導をするボランティア会員が少なく、日本語指導が十分に対応出来ず困った事や、その逆に外国人が少なく指導する会員が辞めていくなど苦労もありました。それでも修了していく(帰国や転勤で卒業される)学習者たちから会員へ“ありがとうございました”と感謝の言葉や便りがある事が、とても喜ばしく活動をしています。

まだまだ日本語が分からないために、生活や学校の事で困っている外国人の方が大勢いると思います。いつかその外国人の方々に、日本人が頼る時代が来るかもしれません。そういう時代に対応出来るよう、よりの確に日本語支援をして、後世まで残せるような運営ができればと思います。興味本位、あるいはただ外国人と仲良くなりたいという気持ちだけでは日本語支援は難しいです。同じ志を持って活動してくれる方は是非、一度日本語教室を見学に来てください」と語られました。



佐世保は地域的に、外国人が多く住む街です。生まれ育った国に関係なく、互いを知り、尊重し合うことができれば、さらに素晴らしい地域になるのではないのでしょうか。『佐世保国際交流ボランティア協会』では、会員を募集されています。ご興味がある方は【TEL (0956) 56-4687『佐世保国際交流ボランティア協会』事務局】までご連絡ください。



ボランティア入門講座 開催のお知らせ

ボランティアに興味があるけど、何をしたいのか分からない、どんなボランティアがあるか知りたい。そんな方を対象に、ボランティアに関する基礎知識や心構えを学ぶ講座を行います。

日時 平成30年6月16日(土)
13:30~15:30

場所 早岐地区公民館
(佐世保市早岐町1丁目6-38)

内容 ●ボランティア活動って何?
●活動のコツ、心得え
●ボランティア活動保険について
対象 ボランティア活動に興味のある方
(受講料は無料です)

主催 佐世保市ボランティアセンター
お申込は、ボランティアセンターまでお願いします。

活動されている方の体験談など生の声が聴けます!



今年も開催します!

サマーボランティア キャンペーン2018

子どもから大人まで、誰でも気軽にボランティアに参加できる“ボランティア体験期間”として7月1日~9月30日まで「サマーボランティア・キャンペーン」が開催されます。ボランティアやってみて!という方、まずは体験してみませんか?

開催期間に入りましたらガイドブックを配布しますので、ボランティアセンターまたは、社会福祉協議会へお問合せください。



話し相手ボランティアフォローアップ研修を開催しました

平成30年5月23日に、させば市民活動交流プラザにて『話し相手ボランティアフォローアップ研修』を開催し、話し相手ボランティア登録者18名が参加されました。

講師に当センターの登録ボランティア団体『はなとおくの話 118』代表の山田 悟美氏(歯科衛生士、デンタルケア・アドバイザー、認知症予防専門士)をお迎えし「お口いきいき介護予防について」をテーマに講話が行われました。

参加者からは「お口は体の入り口で、大切な事がよくわかりました」「話し相手ボランティアの活動で、役に立てたいです」などの感想をいただきました。



講座の様子



山田 悟美氏

虫歯菌の説明を人形や模型を使って、分かりやすく説明されました。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。